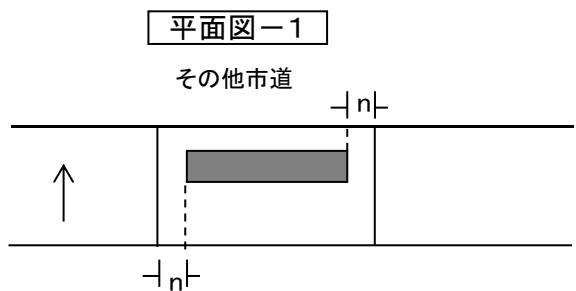
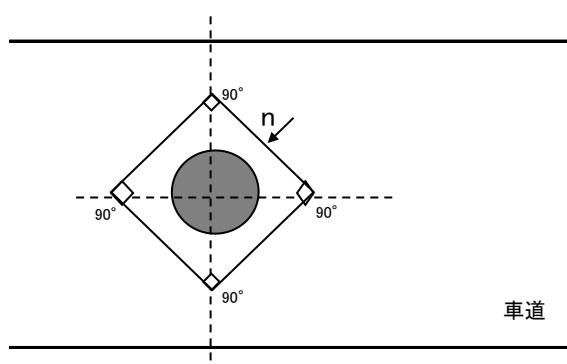
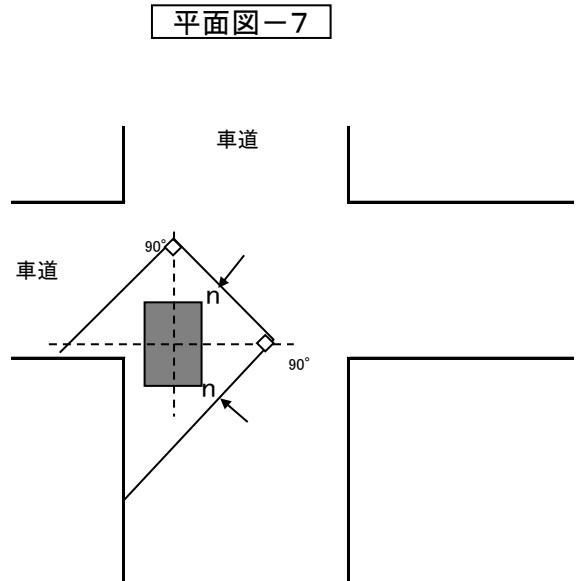
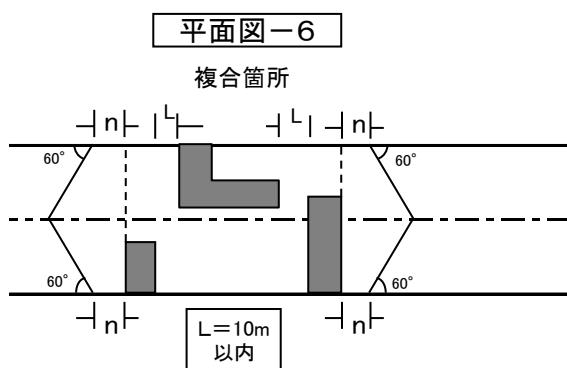
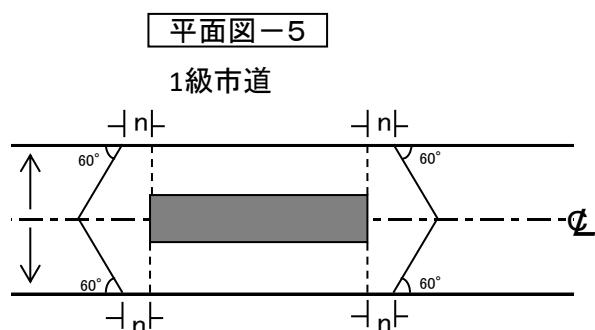
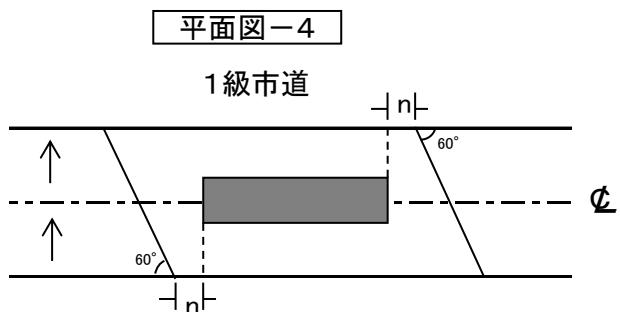
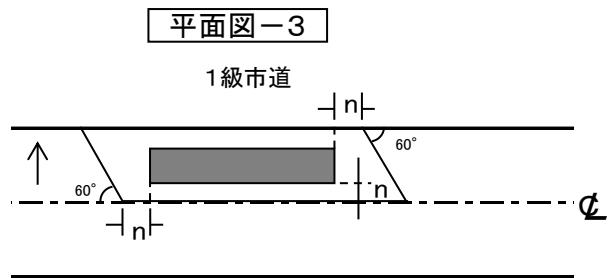
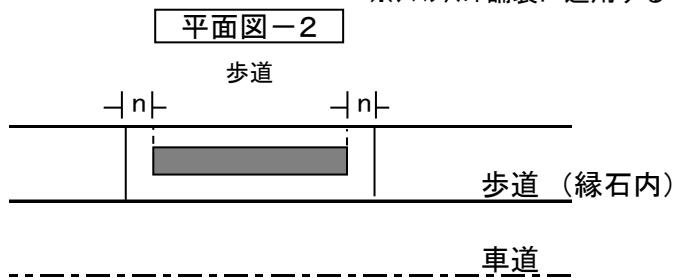


# 舗装復旧範囲平面図(1)



※ 幅員3m以下全幅復旧、3mを超える幅員では舗装状況により個別に協議することができる。

※アスファルト舗装に適用する



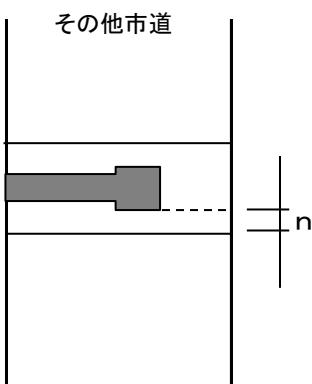
- は、掘削部分を示す。
- nは影響幅とする。特に指示がない場合は30cmとする。
- 道路横断方向の矢印→は路面の横断勾配を示す。

※これは標準の舗装復旧平面図です。道路状況によっては、復旧方法が異なる場合があります。

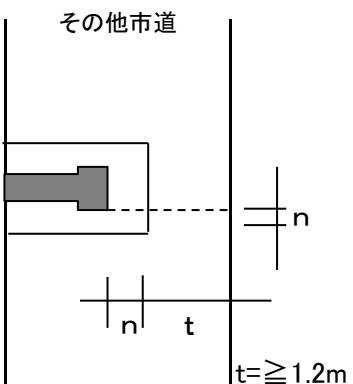
## 舗装復旧範囲平面図(2)

※アスファルト舗装に適用する

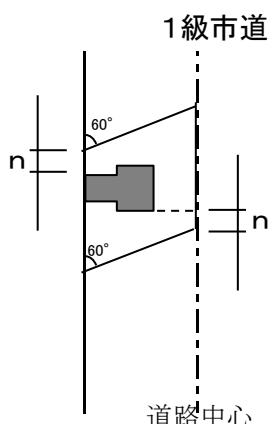
平面図-9



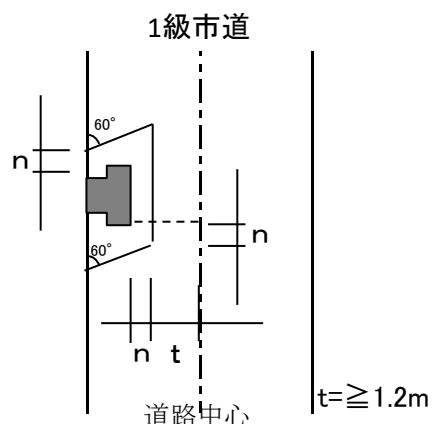
平面図-10



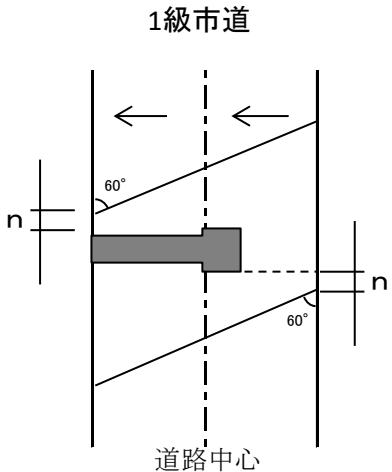
平面図-11



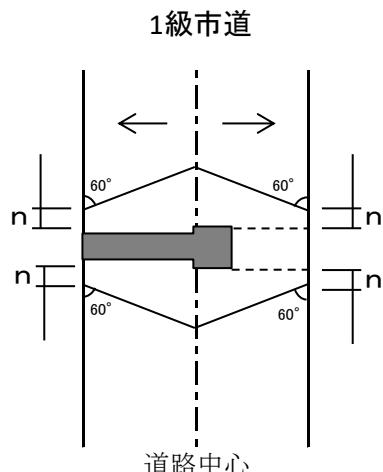
平面図-12



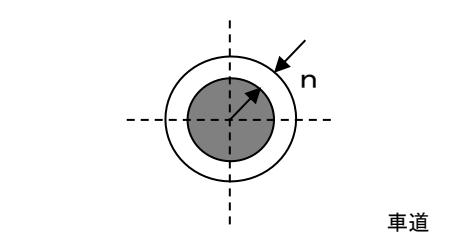
平面図-13



平面図-14



平面図-15



- は、掘削部分を示す。
- nは影響幅とする。特に指示がない場合は30cmとする。
- 横断方向の矢印→は、路面の横断勾配を示す。

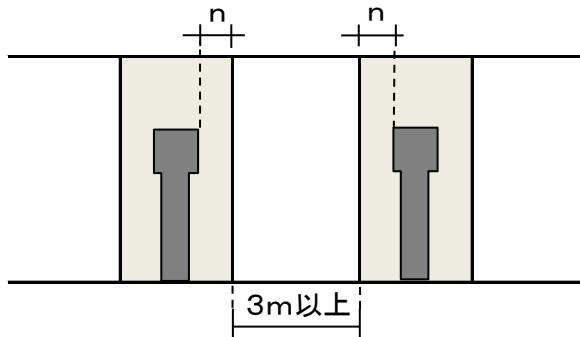
※これは標準の舗装復旧平面図です。道路状況によっては、復旧方法が異なる場合があります。

## 舗装復旧範囲平面図(3)

※アスファルト舗装に適用する

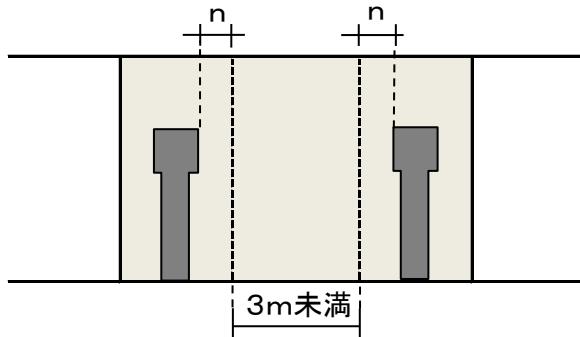
### 2箇所以上同時施工の舗装復旧

- ・影響幅を除く、復旧間の距離が3m以上の場合



※図は、その他市道の全幅復旧の場合  
(平面図-9)を例示したものです。  
平面図-10～14についても、それぞれの  
復旧範囲に復旧間を含めてください。

- ・影響幅を除く、復旧間の距離が3m未満の場合



- ・ は、掘削部分を示す。
- ・ は、復旧部分を示す。
- ・ nは影響幅とする。特に指示がない場合は30cmとする。

※図はその他市道の全幅復旧の場合

※これは標準の舗装復旧平面図です。道路状況によって  
は、復旧方法が異なる場合があります。